資料１

福島県
生涯学習基本計画

概 要 版

基本目標

学び合い、支え合い、地域が輝く。
次世代へつなぐ　生涯学習社会ふくしま



〔ジャーナリストスクール開催事業〕



〔須賀川短歌会〕



〔にこにこ体力アップ講座〕

令和４年３月
令和７年３月改定

福島県

｜福島県生涯学習基本計画｜

1 計画策定の趣旨

●令和３年１０月に新たな福島県総合計画が策定されたことから、これまでの経過に加え、様々な社会情勢の変化も踏まえ、本県における今後の生涯学習推進施策の方向等を示すことを目的として新たな生涯学習基本計画を策定しました。

2 計画の期間

●９年間（令和４（2022）年度～令和 12（2030）年度）



「マナビィ」
生涯学習のマスコット

●基本目標

学び合い、支え合い、地域が輝く。
次世代へつなぐ　生涯学習社会ふくしま

＜基本目標が目指すもの＞

人はそれぞれ自らの意志で学び続けますが、その過程で誰かと**学び合う**ことで、お互いを更に高め合うことができます。

生涯学習の実践を通じてお互いに高め合い、学びの場も含め、暮らしの中で県民同士が**支え合って**いくことが重要です。

また 、学びの成果を地域にいかすことで地域づくりや地域の復興・創生につながるなど**地域が輝く**とともに、そこから新たな学びの可能性が広がります。

そうした学びの在り方を次世代に伝え、その世代がまた**次の世代につないでいく**というように、**後世に向けて生涯学習社会ふくしまの形成**を目指していきます。

●目指す姿と SDGs

SDGs においては、「全ての人に包括的かつ公平で質の高い教育を提供し生涯学習の機会を促進する」ことを目標の一つに掲げています。本計画推進にあたり、SDGs の考え方に十分配慮しながら、施策全般を進めていきます。



推 進 施 策

1 人生 100 年時代を生きる学びの推進

（1） 人生 100 年時代の学びの推進
（2） 若い世代の「生きる力」を育む学びの推進
（3） 支援が必要な方の学びの推進
（4） 心身の健康づくりに向けた学びの推進

指標（目標年次 R12 年度）

- 市町村生涯学習講座受講者数（人口千人当たり） （R2 214 人 ➡ **750 人**）
- 福島県次世代育成支援企業認証数 （R2 765 件 ➡ **1,707 件**）
- 個別の教育支援計画の引継ぎ率 （R2 71.3% ➡ **100%**）
- 成人の週１回以上の運動・スポーツ実施率 （R 元 49.9% ➡ **65%**）

2 地域づくりにつながる学びの推進

（1） 地域コミュニティ活性化の推進
（2） 地域への誇りと愛着を育む学びの推進

指標（目標年次 R12 年度）

- 住民や NPO などによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合（意識調査）（R3 16.7% ➡ **28%以上**）
- NPO やボランティアと県内自治体等との協働事業件数 （R2 471 件 ➡ **561 件**）
- ふるさとの祭り参加民俗芸能団体数 （R2 168 件 ➡ **368 件**）

3 東日本大震災及び原子力災害の記憶と教訓の伝承

（1） 東日本大震災等の経験や教訓の伝承と防災教育の推進
（2） 伝承館による記憶と教訓の伝承

指標（目標年次 R12 年度）

- 語り部や風評払拭、風化防止に関連する探究活動を実施した県内県立高校の割合（R3 61% ➡ **100%**）
- 東日本大震災・原子力災害伝承館の来館者数 （R2 43,750 人 ➡ **101,000 人**）

4 社会の変化等に対応した学びやすい環境づくりの推進

（1） ICT の活用と学習情報の提供
（2） 学習成果の発表と活用の場の提供
（3） 関係機関等の連携・強化

指標（目標年次 R12 年度）

- 県民カレッジ受講者数 （R2 83,022 人 ➡ **200,000 人**）
- オンラインを活用した生涯学習講座数 （R4 50 件 ➡ **170 件**）
- 学んだことをいかす機会が講座内に組み込まれている市町村生涯学習講座数（R2 314 件 ➡ **480 件**）
- 県立美術館の入館者数 （R2 11,915 人 ➡ **100,000 人**）
- 県立博物館の入館者数 （R2 65,632 人 ➡ **129,000 人**）
- アクアマリンふくしまの入館者数 （R2 339,855 人 ➡ **600,000 人**）
- 県文化財センター白河館の入館者数 （R2 11,249 人 ➡ **30,000 人**）



●実現に向けて

視点１　学びを「ささえる」

～県民の学びを支える人材の育成や、県民が互いに支え合う環境づくり

視点２　学びを「いかす」

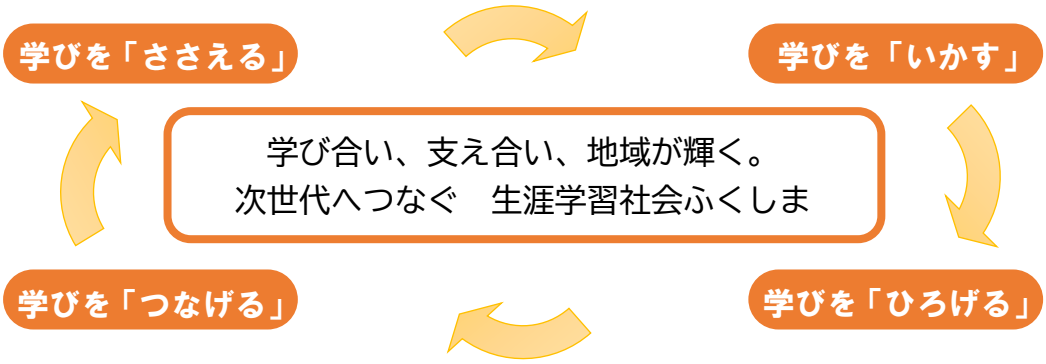
～新たな気づきや次の学びにつながるよう学んだ成果をいかす仕組みを構築

視点３　学びを「ひろげる」

～県民の学習ニーズに対応できるよう絶えず多様な選択肢を提供

視点４　学びを「つなげる」

～地域内や県民の間で、学びの成果や経験、知識が循環していく仕組みづくり



計画の推進と進行管理

1　計画の推進

この計画では、毎年度、それぞれの事業実施者による主体的な点検・評価を行い、また、計画の進捗度の分析・評価を行うとともに、適切な時期に広く県民意識調査を実施します。それらの結果は、生涯学習審議会で審議いただくとともに、事業実施者自らの総括や県民の声を、その後の施策・事業の実施や計画策定に反映してまいります。

2　計画の進行管理

この計画を推進するため、施策の実施状況を把握し、指標を設けることが可能な施策については指標を設け、適切な進行管理を行います。

お問い合わせ先

福島県文化スポーツ局生涯学習課

TEL 024-521-7404

Email shougaigakushuu@pref.fukushima.lg.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

福島県生涯学習基本計画　検索